リーインカーネーション

お前は誰だ！
何をしに現世へ
舞い戻った……

マイケル・サラザン／ジェニファー・オニール／マーゴット・キッダー／監督J・リー・トンプソン／撮影ビクター・J・ケンパー／音楽ジェリー・ゴールドスミス

〈カラー作品〉アメリカ映画／日本ヘラルド映画

原作・早川書房刊／英和対訳シナリオ＋サントラ・カセット（南雲堂刊）

The Reincarnation of
Peter Proud

The Reincarnation of Peter Proud

リーインカーネーション

マイケル・サラザン■ジェニファー・オニール■マーゴット・キッダー
〈カラー作品〉アメリカ映画

監督 J・リー・トンプソン
日本ヘラルド映画
音楽 ジェリー・ゴールドスミス

原作・早川書房刊

リーインカーネーション……それは〝再生〟〝輪廻〟、この映画は、自らの過去を探しに行ったある男の恐怖と戦慄の体験を描いた話題の作品である。

オカルト映画が近年次々と登場した。「エクソシスト」「オーメン」などなどが大ヒットしたが、これらは現象面としてのオカルトが大きくクローズアップされた、いわく「首がグルリとまわる」「ガラスが飛び首が切れる」など、オカルト、すなわち〝不可解なもの〟に対する興味よりも、具体的なものに対する興味が話題をさらった。

この「リーインカーネーション」は、〝夢〟の話である。見知らぬ土地へ行ったとき、「あれ、ここは以前見たことがある」と思ったことはないだろうか？　それと同じことが、より濃厚に、この映画の主人公に起こる。そしてその夢の正体をたどって行くと、彼は恐るべき事件に捲き込まれていくのだ。まるで運命の女神にあやつられるように……

ピーター・プラウドは大学の歴史学の教授だった。その彼が、毎夜毎夜、同じ夢にうなされる。マーシャと呼ぶ女に殺される夢を。

彼が医者に相談すると、医者は臨床実験をする。しかし、機械には彼が夢を見ていないというデータが出る。これは大変危険なことだ、と医者はピーターに忠告する。「人間は誰でも必ず夢を見る。夢によって昼間の精神的な疲れをいやしているのだ。夢を見ないということは精神の安全弁を失なっているので異常をきたすおそれがある」

直すためには夢で見たことを追体験するしかない。ピーターは夢に出てきた土地、人を探しはじめた。こうして彼は自分の前世をさぐるために懸命の努力をし始めた。問題の土地がマサチューセッツ州ブラッドリー・フィールドであることが分ったピーターはすぐに出かけて行った。そして新聞社で35年前、この土地でジェフ・カーチスという男が殺されたという記事を読んだ。妻の名前がマーシャということも……。

彼はカーチス家を調べはじめた、そしてマーシャの娘アンと親しくなった。自分はジェフ・カーチスの生まれかわりにちがいない、と信じはじめたピーターは、だんだんアンを愛しはじめた自分に、とまどいを感じた。

マーシャは突然出現した娘の恋人が、ジェフのことを調べていることを知って、不気味な気持がした。35年も前の事件をなぜ今調べているのだろうか？

ピーターはますますアンを愛しはじめ、とうとう二人は結婚を決意する。しかし、恐るべき結末がピーターを待ちうけていた…。

「ナバロンの要塞」の巨匠J・リー・トンプソンが挑戦したオカルト世界。主演にマイケル・サラザン、ジェニファー・オニールと異色キャストのこの映画は、マックス・エーリッヒのベストセラー「リーインカーネーション」（早川書房刊）の映画化である。

興味本位のオカルトを超え、本当に人間の、そして未知のものに対する恐怖を描いたこの「リーインカーネーション」は大きな話題とともに、いよいよ登場する。

■次回神秘のロードショー！

ヒビヤ みゆき座 (591) 5357